

平成24年度 ふじのくにNPO活動基金「新しい公共の場づくりモデル事業」

事業者社会貢献活動実態調査 報告書

平成25年2月

特定非営利活動法人 磐田まちづくりネットワーク

事業者社会貢献活動実態調査

< 目次 >

I 調査の概要	1
1 調査の概要.....	2
2 調査結果の見方.....	3
II 調査結果の概要	4
1 基本情報.....	5
2 貴社の社会貢献活動(事業)について.....	5
3 協働について.....	6
III 調査結果	7
1 基本情報.....	8
2 貴社の社会貢献活動(事業)について.....	10
3 協働について.....	20
IV 質問と回答(単純集計結果)	31
V 付録	38
アンケート調査表.....	39

I 調査の概要

1 調査の概要

- ①調査の目的
- ②調査の方法
- ③調査の項目
- ④回収結果

2 調査結果の見方

1 調査の概要

① 調査の目的

市内で行われている社会貢献活動の実態を把握するとともに、その活動を広く公開することで、市民活動団体やボランティアグループ、行政等との協力・連携の強化を目的としています。(社会貢献活動には、地域への寄付や事業所周辺の清掃活動も含まれる)

② 調査の方法

- (1) 調査対象……磐田市内の商工会議所、商工会登録事業所
- (2) 調査方法……往復郵送(対象団体に調査票を送付し、記入後返送してもらい回収)
- (3) 調査期間……平成24年12月～1月

③ 調査項目

- (1) 基本情報
 - ・事業所名
 - ・所在地
 - ・電話/FAX
 - ・ホームページ
 - ・事業概要
 - ・事業の種別
 - ・代表者
 - ・創業
 - ・資本金
 - ・従業員数

- (2) 社会貢献活動(事業)について
 - ・社会貢献活動を行っているか
 - ・具体的な活動について
 - ・実施して良かったこと
 - ・今後行いたい活動分野
 - ・社会貢献活動をするために必要なもの何か
 - ・社会貢献活動で提供できることはあるか
 - ・社会貢献活動におけるその他の課題

- (3) 協働について
 - ・磐田市が推進している協働のまちづくりについて
 - ・市民活動団体との協力や連携を望むか
 - ・行政との協力や連携を望むか
 - ・協働のまちづくりを進めていく上で課題はあるか
 - ・市民活動団体、行政と協働してまちづくりを進めていくためには、どのような事が必要であると思うか
 - ・磐田市における協働のまちづくりを進めていく上での課題

④ 回収結果

- (1) 調査票送付数 2863事業者
- (2) 回収数 336事業者 (有効回答数330事業者)
- (3) 回収率 11.7%

2 調査結果の見方

- (1) 集計は小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%ちょうどにならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 基数となる実数はn(Number of Cases の略)として掲載し比率算出の基数であり、100%が何人の回答者数に相当するかを示す。
- (3) 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示している。この場合、その合計が基数を上回ることがある。

Ⅱ 調査結果の概要

- 1 基本情報
- 2 貴社の社会貢献活動(事業)について
- 3 協働について

1 基本情報

- 事業の種別は、「製造業」が25%で最も多く、次いで「卸売業、小売業」が21%、「建設業」が16%、「サービス業」が15%であった。
- 会社の創業は、「昭和」が64%と最も多く、次いで「平成」24%、「明治」「大正」が共に3%である。
- 従業員数は、「1～5人」が45%と最も多く、次いで「6～10人」が12%、「11～20人」が11%とつづいている。全体の約7割が従業員数20人以下であった。

2 貴社の社会貢献活動(事業)について

- 社会貢献活動(事業)の実施については、「行っている」が約6割あり、「行いたい」が約1割と社会貢献活動に前向きな企業は全体の約7割であった。
- 具体的な活動の実施方法では、「自社単独(労組を含む)で実施」が63%で最も多く、事業所周辺のゴミ拾いや自治会のクリーン作戦、講座や講演会の講師などの活動をしている。「協賛や寄付」の43%は、福祉団体や地元のイベントやお祭りなどで地域とのつながりの点で協力しやすいのは、「協賛や寄付」ではないだろうか。「同業者の組合・団体で実施」34%は、組合で開催するクリーン作戦に参加などの回答が多い結果になった。
- 活動分野については、「環境保全に関する活動」が51%と半数を占め、環境美化活動(ゴミ拾い、河川清掃、海岸清掃)を行っている所が多いが、磐田市まち美化パートナー制度に登録し活動している企業もある。次いで「子どもの健全育成に関わる活動」が16%で、講座や講演会の講師の派遣や職場体験の受入れなどを行っている。「保健・医療・福祉の活動」「まちづくりに関する活動」共に14%で協賛や寄付、地域のイベントに参加などである。
- 活動エリアについては、「磐田市全域」が26%と最も多く、次いで「竜洋地域」22%、「静岡県西部地域」19%となった。
- 実施して良かったことは、「地域との関わり方がわかった」が36%と最も多く、次いで「人脈が広がり、ネットワークづくりに活かされている」が26%、「従業員のボランティア意識が向上した」「会社のイメージアップにつながってきた」が23%、「社会的な信頼が増大してきている」が22%となった。

問1貴社は、社会貢献活動(事業)を行っていますか？の間に「行っている」又は「行いたい」と答えた事業者

- 今後行いたい活動分野については、「環境保全に関する活動」が27%と最も多く、問2②の現在行っている活動の種類でも「環境保全に関する活動」の回答が最も多く、両方で最も多い結果となり事業者の環境に対する意識の高さが伺える。次いで「子どもの健全育成に関わる活動」が26%、「まちづくりに関する活動」が25%であった。
- 社会貢献活動をするために必要なものについては、「情報」「機会」が38%と最も多く、次いで「資金」22%「ボランティア」14%とつづいている。その他意見(P36参照)は人材や時間などがあげられた。
- 社会貢献活動で提供できることについては、「ある」が65%、「特になし」が27%となった。提供できる内容は、「場所の提供(会議室、グラウンドなど)」が28%と最も多く、次いで「講師としての派遣」24%、「ボランティアの派遣協力」「事業所見学の受入れ」が23%となった。社会貢献に提供できることがあることから、情報発信や事業者と使用したい団体とのマッチングの方法が必要である。

3 協働について

- 協働という言葉については、「知らない」が47%、「知っている」が45%とほぼ半々であった。協働の意味については、「知らない」が44%、「知っている」が40%、「知りたい」が8%となった。市民活動団体調査では約7割が「知っている」と答えたが、事業者では4割と少ないので、協働のリーフレットや事例集等を用い協働の意味を伝えていくことが必要である。
- 市民活動団体との協力や連携については、「望まない」が43%「望む」が35%であった。未回答が22%と多いのは、協力や連携のイメージが出来ていないからではないかと思われる。行政との協力や連携については、「望む」が47%、「望まない」が33%、「未回答」が20%であった。市民活動団体との協力や連携とほぼ同じ結果になったが、行政との連携を「望む」ほうが少し割合が高い。協力や連携していくためには相互の特徴や役割を明確にしていく必要がある。
- 事業者が市民活動団体や行政と協働のまちづくりを進めていくために必要なことについては、「行政からの情報提供」が38%と最も多く、次いで「市民活動団体の情報」が26%、「ボランティア情報の提供」21%、「活動予算・資金」20%、「話し合いの場」「活動する機会の提供」19%とつづいている。行政や市民活動団体が持っている情報を効果的に伝え、情報の共有化がまず必要である。

Ⅲ 調査結果

1 基本情報

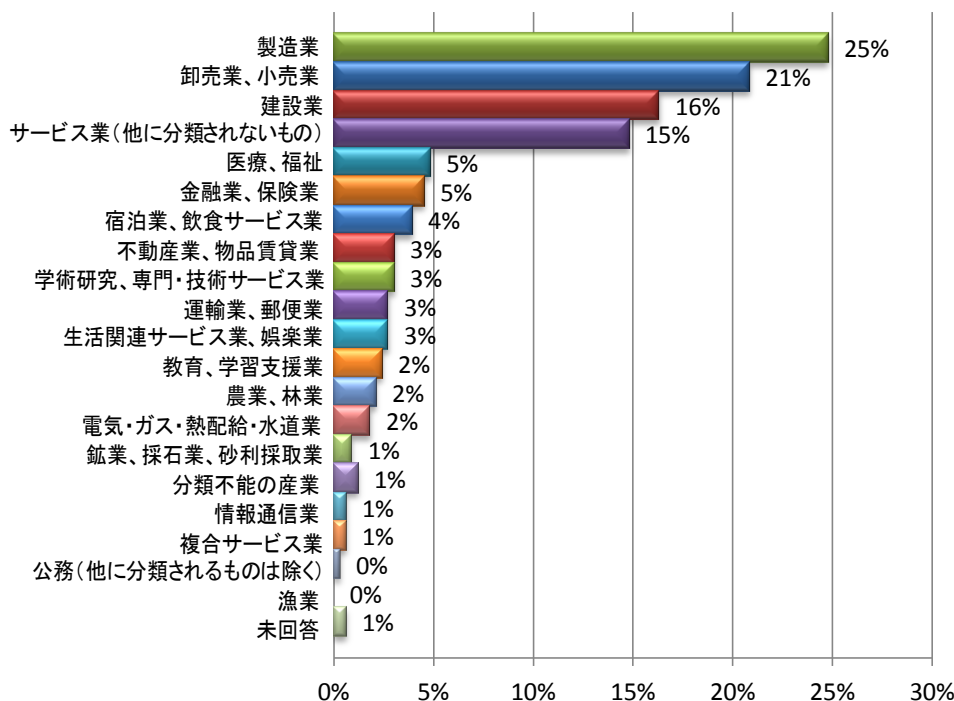
2 貴社の社会貢献活動(事業)について

3 協働について

1 基本情報

1 事業の種別(複数回答)

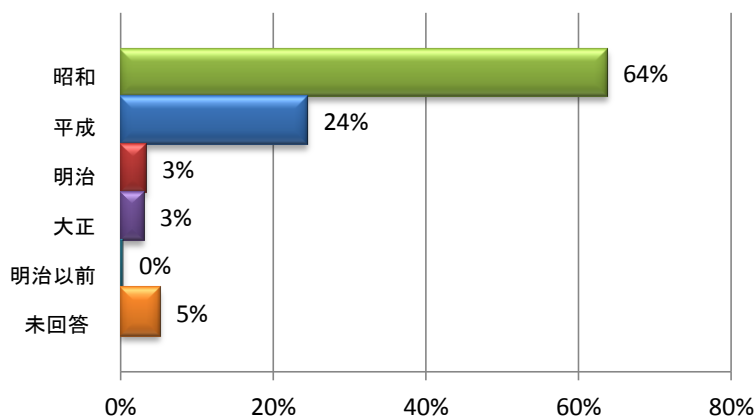
事業の種別は「製造業」が25%で最も多く、次いで「卸売業、小売業」が21%、「建設業」が16%、「サービス業」が15%とつづいている。



事業の種別	回答数	割合
製造業	82	25%
卸売業、小売業	69	21%
建設業	54	16%
サービス業(他に分類されないもの)	49	15%
医療、福祉	16	5%
金融業、保険業	15	5%
宿泊業、飲食サービス業	13	4%
不動産業、物品賃貸業	10	3%
学術研究、専門・技術サービス業	10	3%
運輸業、郵便業	9	3%
生活関連サービス業、娯楽業	9	3%
教育、学習支援業	8	2%
農業、林業	7	2%
電気・ガス・熱供給・水道業	6	2%
鉱業、採石業、砂利採取業	3	1%
分類不能の産業	4	1%
情報通信業	2	1%
複合サービス業	2	1%
公務(他に分類されるものは除く)	1	0%
漁業	0	0%
未回答	2	1%

2 創業

会社の創業は「昭和」が64%と最も多く、次いで「平成」24%、「明治」「大正」が共に3%となった。

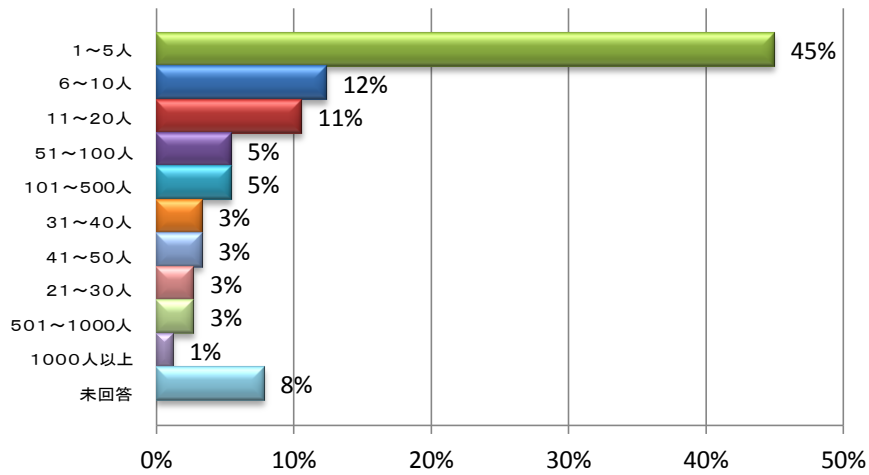


創業	回答数	割合
昭和	211	64%
平成	81	24%
明治	11	3%
大正	10	3%
明治以前	1	0%
未回答	17	5%

3

従業員数

従業員数は「1～5人」が45%と最も多く、次いで「6～10人」が12%、「11～20人」が11%とつづいている。

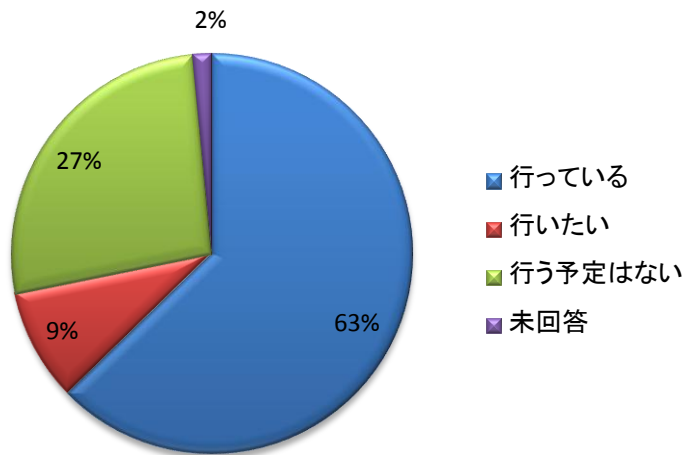


会員数	回答数	割合
1～5人	149	45%
6～10人	41	12%
11～20人	35	11%
51～100人	18	5%
101～500人	18	5%
31～40人	11	3%
41～50人	11	3%
21～30人	9	3%
501～1000人	9	3%
1000人以上	4	1%
未回答	26	8%

2 貴社の社会貢献活動(事業)について

問1 貴社は、社会貢献活動(事業)を行っていますか？

社会貢献活動(事業)を行っているかについては、「行っている」が63%と最も多く、次いで「行う予定はない」が27%、「行いたい」が9%とつづいている。社会貢献活動を行っている企業は約6割となった。



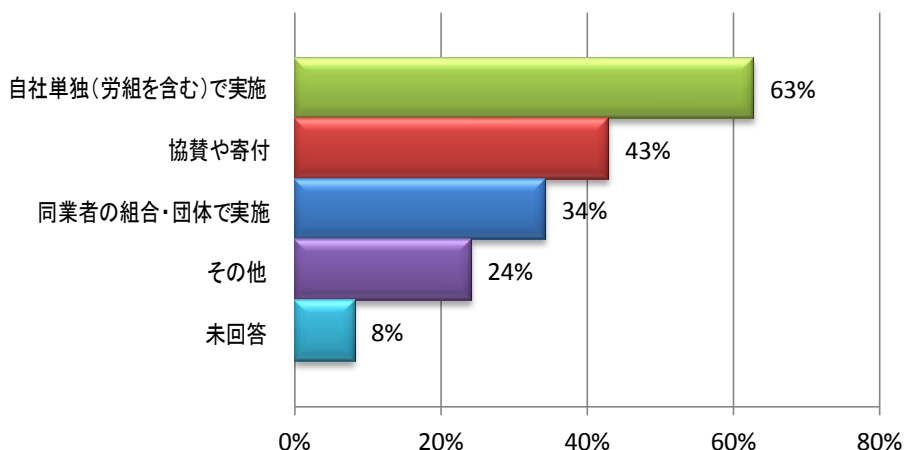
項目	n=330	
	回答数	割合
行っている	207	63%
行いたい	30	9%
行う予定はない	88	27%
未回答	5	2%
計	330	100%

※問2～問3は問1で行っていると答えた事業所のみ回答

問2 具体的な活動について伺います。(複数回答)

①実施方法

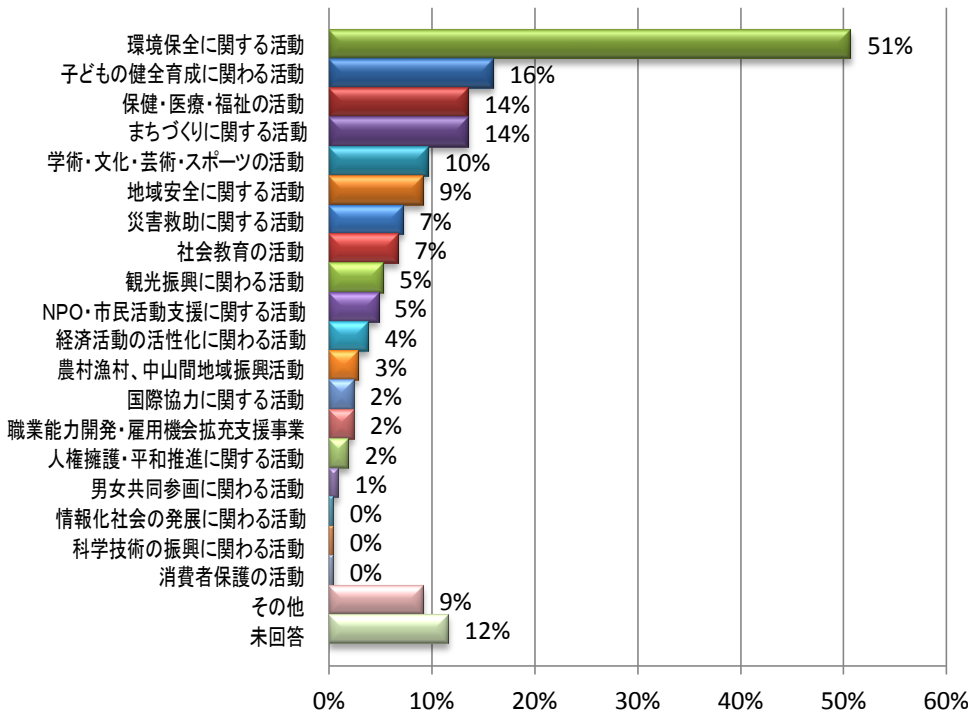
具体的な活動については、「自社単独(労組を含む)で実施」が63%で最も多く、事業所周辺のゴミ拾いや自治会のクリーン作戦、講座や講演会の講師などの回答が多い。「協賛や寄付」43%は、福祉団体や地元のイベントやお祭りなど。「同業者の組合・団体で実施」34%は組合で開催するクリーン作戦に参加などの回答が多い結果になった。



金額	n=207	
	回答数	割合
自社単独(労組を含む)で実施	130	63%
協賛や寄付	89	43%
同業種の組合・団体で実施	71	34%
その他	50	24%
未回答	17	8%
計	357	172%

②活動分野

活動分野については、「環境保全に関する活動」が51%と最も多く、次いで「子どもの健全育成に関わる活動」が16%、「保健・医療・福祉の活動」「まちづくりに関する活動」が14%とつづいている。

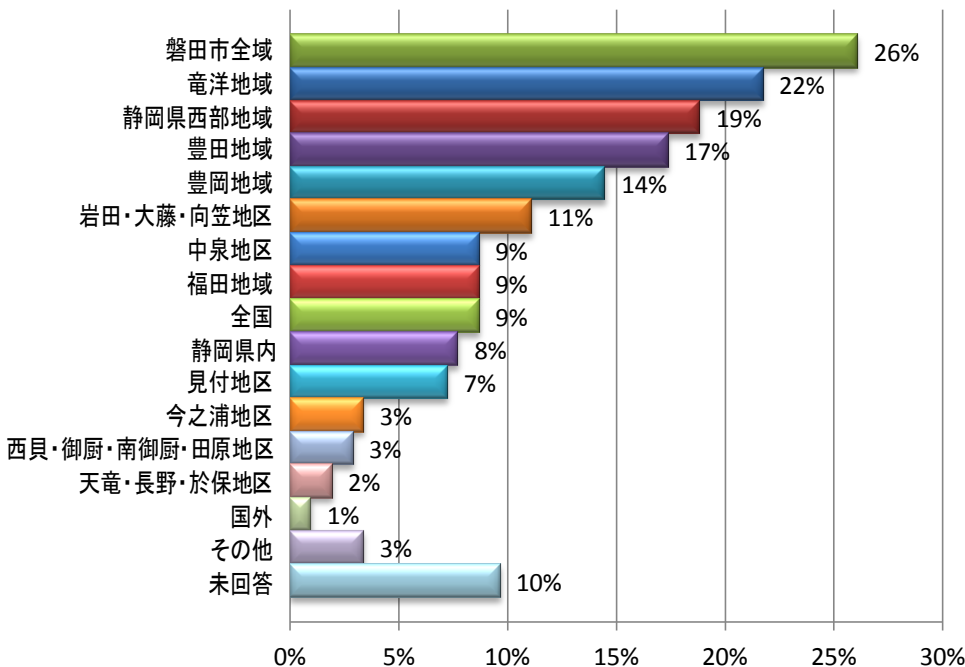


n=207

活動分野	回答数	割合
環境保全に関する活動	105	51%
子どもの健全育成に関わる活動	33	16%
保健・医療・福祉の活動	28	14%
まちづくりに関する活動	28	14%
学術・文化・芸術・スポーツの活動	20	10%
地域安全に関する活動	19	9%
災害救助に関する活動	15	7%
社会教育の活動	14	7%
観光振興に関わる活動	11	5%
NPO・市民活動支援に関する活動	10	5%
経済活動の活性化に関わる活動	8	4%
農村漁村、中山間地域振興活動	6	3%
国際協力に関する活動	5	2%
職業能力開発・雇用機会拡充支援事業	5	2%
人権擁護・平和推進に関する活動	4	2%
男女共同参画に関わる活動	2	1%
情報化社会の発展に関わる活動	1	0%
科学技術の振興に関わる活動	1	0%
消費者保護の活動	1	0%
その他	19	9%
未回答	24	12%
計	359	173%

③活動エリア

活動エリアについては、「磐田市全域」が26%と最も多く、次いで「竜洋地域」22%、「静岡県西部地域」19%とつづいている。



n=207

財源の種類	回答数	割合
磐田市全域	54	26%
竜洋地域	45	22%
静岡県西部地域	39	19%
豊田地域	36	17%
豊岡地域	30	14%
岩田・大藤・向笠地区	23	11%
中泉地区	18	9%
福田地域	18	9%
全国	18	9%
静岡県内	16	8%
見付地区	15	7%
今之浦地区	7	3%
西貝・御厨・南御厨・田原地区	6	3%
天竜・長野・於保地区	4	2%
国外	2	1%
その他	7	3%
未回答	20	10%
計	358	173%

問2

具体的な活動について伺います。

活動の種類	活動内容	回答数	
保健・医療・福祉の活動			
ボランティア活動	緑ヶ丘学園にカットボランティア、老人ホームでのマッサージ、慰問活動(歌やマジック)	3	
講座、セミナー講師	歯科の話、茶と健康セミナー、安眠講座 等	4	
協賛、寄付	福祉活動、共同基金、日本赤十字、赤い羽根共同募金、NPO団体、国境なき医師団、社会福祉協議会、1円玉募金	9	
献血	献血	1	
健康増進事業	健康ハイキング	1	
啓発活動	日本乳がんピンクリボン運動、日本盲導犬協会	2	
古切手・ベルマークの収集による寄付	古切手・使用済みカード ベルマークの収集	2	
相談会	ふれあい広場で、お茶相談室 血圧測定 血流測定、会場での歯科相談	2	
社会教育の活動			
中高校インターンシップ	職場体験受入の実施	3	
講座、セミナー講師	公民館の講師、社労士出前講座	2	
市内小中学校の社会科見学	売場、作業場の見学	2	
学校通学の安全とあいさつの出来る子に	(小学校)子供達とのふれあい	1	
まちづくりに関する活動			
	竜洋地区学校の修繕	1	
磐田市まちづくり応援自販機	社内に自販機設置	1	
協賛、寄付	夏まつり、各地産業祭、地域の行事へ寄付、見付祭 写真会の賞品	8	
外国人協生事業	公団 自治会へのホームページの無償提供と更新作業一式	1	
実行委員会	海老芋コロッケコンテスト	1	
まちづくり磐田の事業	ジュビロ磐田オークション他	1	
駅北商店街活動	ジュビロード夏祭り、軽トラ市	3	
磐田トイレ掃除の会	学校のトイレ掃除	1	
地域の活性化 ボランティア活動	池田の花火、フェスティバル豊田、池田の盆踊り、森ぼたるの会、見付まちづくりプロジェクト、明ヶ島団地、見付あきんど組、国分寺	8	
まちめぐりゼミナール	ドラムスクール、うちわ作り教室	2	
学術・文化・芸術・スポーツの活動			
スポーツの振興	インディアカ、ジュニア硬式テニス教室	2	
いわたモータースポーツまつり	出展製作サポート、車輛展示、走行	2	
風の家ジャズライブ	プロのミュージシャンのライブ	1	
ヤングフェローズジャズオーケストラ	アマチュア音楽活動	1	
ピアノ発表会	地域の音楽家による	1	

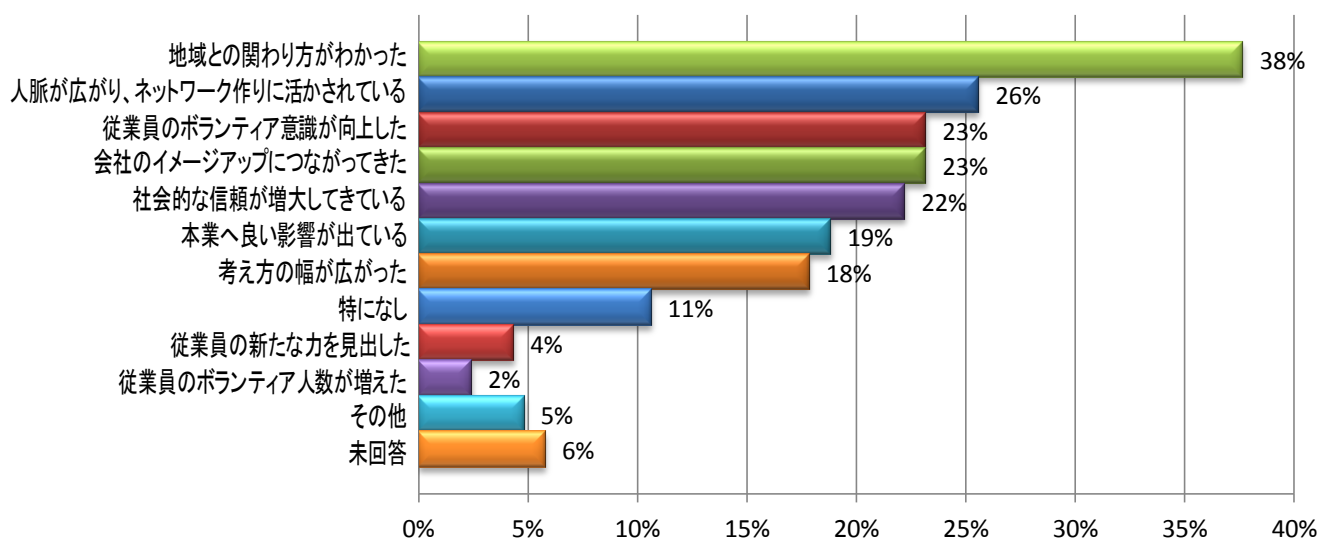
活動の種類	活動内容	回答数	
子守唄、わらべうた講習会	子守唄、わらべうたの継承	1	
ジュピロマラソンの給水所提供		1	
磐田夏まつり	楽器演奏ミュージカル	1	
労働文化講演会	講演会	1	
ロビー展示(公民館での活動作品)	絵画、書道等の展示	1	
協賛、寄付	祭典、磐田市体育協会、農高定期演奏会、サッカーチーム	8	
環境保全に関する活動			
環境美化活動 (クリーン作戦)	事業所周辺ゴミ拾い、除草作業、自治会のクリーン作戦に参加、道路側溝清掃、150号線花植替え、カーブミラーの清掃、エコウォーキング	67	
河川清掃活動	天竜川、他河川のゴミ拾い草刈り(各地域別)	19	
海岸清掃活動	海岸清掃、福田地区一斉清掃	5	
整備事業	小中学校グラウンド整備	2	
近隣、5Sパトロール	工場周辺の騒音、異臭チェック及びゴミ拾い	1	
自然保護活動	豊田ホタルの会、松林植樹育成	2	
まち美化パートナー	事業所周辺のゴミ拾い、祝川の清掃、小中学校通学路清掃、草刈り、馬坂・向陽坂ゴミ拾い	8	
ISO環境活動	公園の樹木の育成等によるCO2の削減	1	
ISOエコ活動	事業活動より排出される生ゴミの堆肥化と農場での利用	1	
地下水涵養事業(間伐)	磐田市環境保全推進協議会の間伐作業参加	5	
エコピアの森 磐田	敷地外四ヶ字財産区の森林保全活動と整備の推進	1	
小さな親切運動	指定公園の清掃	2	
トラック協会 森の清掃運動	指定地の清掃	1	
エコステーション	リサイクル活動	1	
協賛、寄付	有料レジ袋収益金を寄付	1	
ボランティア活動	資源回収協力	1	
災害救助に関する活動			
防災訓練	自社、市防災訓練、磐田市消防団	4	
協賛、寄付、義援金	寄付、義援金、訪問	2	
津波避難タワー	地域住民の安全の確保	1	
大規模災害時協力店	協力の注意点などのマニュアル学習と確認	1	
災害対策	災害時の活動、負傷者受入れ、IT有効活用を高める整備	3	
日本カーシェアリング	車の提供	1	
災害ボランティア	専門ボランティアナース会キャンパスに参加	1	
ボランティア活動	東日本大地震の片付け	1	

活動の種類	活動内容	回答数	
地域安全に関する活動			
耐震補強推進活動	耐震出前相談、耐震診断・助言	2	
交通安全啓発活動	踏み間違い事故撲滅運動、交通安全教室	2	
地域安全推進活動	声かけ、あいさつ	1	
地域防犯推進活動	防犯灯取付、修理、防犯パトロール	2	
食品衛生活動	竜洋地区の食品衛生活動	1	
交通安全推進活動	小学生の横断歩道の安全確保、交通安全週間の街頭旗持ち、交通安全行事の見回り 等	7	
協賛、寄付	愛の都市訪問	1	
地域防災推進活動	自主防災会、家具固定事業、建物の点検、防災訓練	5	
33番池ふれアイランド	公園清掃、除草	1	
人権擁護・平和推進に関する活動			
自殺防止活動	ゲートキーパー	1	
人権擁護運動	法務省人権擁護委員	1	
国際協力に関する活動			
協賛、寄付	協賛金	1	
中国人技能実習生の受入	中国人実習生を定期的に受入、実習制度に基づいて技術指導を実習	1	
衣料支援プロジェクト	使わない衣料を回収し途上国へ寄贈	1	
ペットボトルキャップ回収ボックス設置	CO2削減、リサイクル 途上国へのワクチン提供	1	
男女共同参画に関わる活動			
協賛、寄付	男女共同参画表現コンテスト	1	
子どもの健全育成に関わる活動			
見守隊	小学生下校時見守	1	
講座、講演会、セミナー講師	子どもの発達支援講演会、子育て達人講座、食育授業、小、中学校講演、色彩を活用した講座、妊婦・家族に対する教育、出前講座(環境ものづくり教室) 等	7	
青城小読み聞かせ	読み聞かせボランティア	1	
こども110番の家	子どもへの声かけ見守り	4	
小学校工場見学	社会科学習で工場見学	2	
ボーイスカウト 子供会 体験教室	エッティング(オリジナルグラス等)作成体験	1	
子どもの居場所作り	宿題、おやつ作り、ミシンで物作り、遊び	1	
祭典の休憩所 大藤 向笠	祭典の休憩所・トイレ・おにぎり・飲み物・菓子寄	1	
場所の提供 大藤幼	幼稚園保護者の集まり週3回	1	
エコ絵画コンクール	環境をテーマとした絵画コンクール	1	
協賛、寄付、募金	いわたゆきまつり協賛、ユニセフ募金、学童施設にカーテン・カーペット寄付、静岡県更生保護協会	7	
学校PTA事業活動への助成	学校PTAが回収したスタンプ金額の30%を加算し助成金として差し上げる	1	

活動の種類	活動内容	回答数	
インターンシップ 職場体験の受け入れ	中学生、大学生の職場体験	7	
情報化社会の発展に関わる活動			
IT利活用指導	ブログを中心としたIT利活用指導	1	
科学技術の振興に関わる活動			
無料相談会		1	
経済活動の活性化に関わる活動			
協賛・寄付	産業振興フェア、採れたて元気村まつり、竜洋海洋フェスタ、フェスティバル豊田	6	
地域のイベントに協力	ふるさとまつり、竜洋海洋フェスタ、商工イベント	7	
商店街発展の手伝い	磐田駅前通活性化、軽トラ市	2	
マイホームセミナー	住宅取得の説明	1	
職業能力開発・雇用機会拡充支援活動			
講座、講演会、セミナー講師	工業高校への講習、社労士出前講座(厚労省の各種助成金 総務担当者への社労士の助成金)	3	
インターンシップ受入 職業体験	西部地区のインターンシップ生受入 特別支援学校、職業体験受入	3	
観光振興に関わる活動			
PR活動	富士山世界文化遺産登録へのPR活動	1	
協賛・寄付	獅子ヶ鼻公園桜まつり	1	
農村漁村、中山間地域振興活動			
環境保全活動	植樹・伐採	1	
地域交流	地域ふれ合いの場(お茶畑祭り)	1	
一社一村運動	イベント準備、協力、草刈りなど	1	
援農ボランティア	三ヶ日みかん援農ボランティア	1	
NPO・市民活動支援に関する活動			
協賛・寄付・助成金	助成金交付、赤い羽根歳末助け合い、NPO法人に寄付、イベントへの協賛、珈琲粕堆肥の寄付、使用済み切って寄付	7	
クリスマス会	社会福祉法人福祉同友会ふれあい作業所のクリスマス会を開催	2	
その他			
協賛、寄付	共同募金、磐田市内福祉施設、歳末助け合い、花火大会、マラソン大会、創立記念事業寄付、社会福祉協議会	7	
相談会	労働相談、八土業による「無料合同相談会」、司法書士会と「相続・何でも無料相談会」	4	
東北震災義援金チャリティバザー	院内でのチャリティバザーH23義援金25万円	1	
労働保険指導	労働保険年度更新への協力	1	
税務指導	税務指導所	1	
コンサート、イベントの開催		1	

問3 実施して良かったことは何ですか。(複数回答)

実施して良かったことは「地域との関わり方がわかった」が36%と最も多く、次いで「人脈が広がり、ネットワークづくりに活かされている」が26%「従業員のボランティア意識が向上した」「会社のイメージアップにつながってきた」が23%、「社会的な信頼が増大してきている」が22%とつづいている。



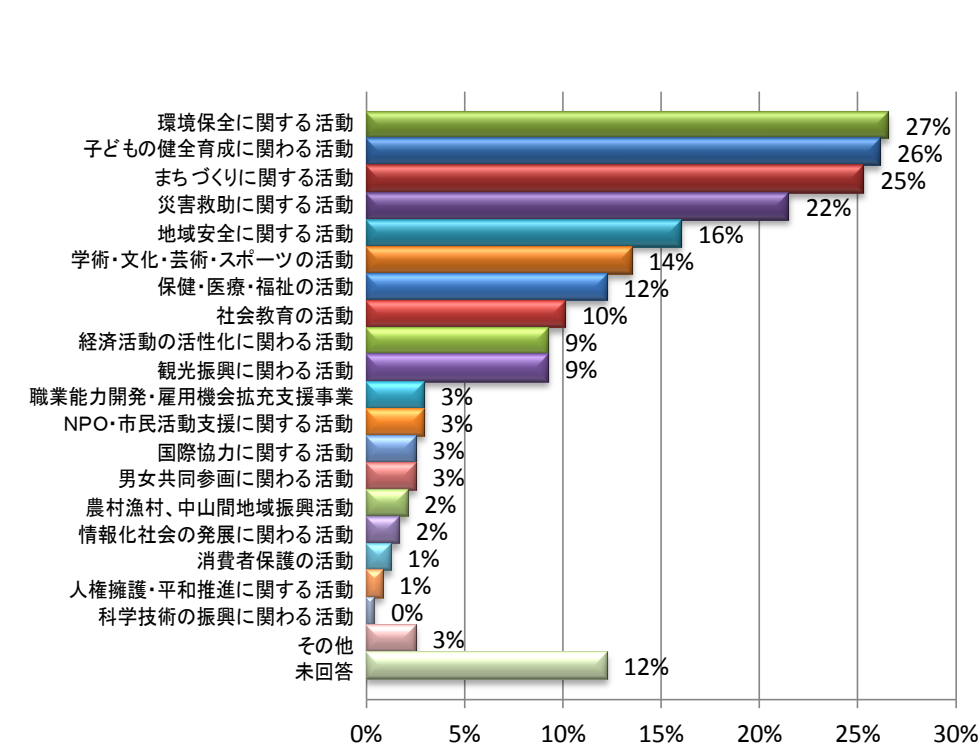
n=207

項目	回答数	割合
地域との関わり方がわかった	78	38%
人脈が広がり、ネットワークづくりに活かされている	53	26%
従業員のボランティア意識が向上した	48	23%
会社のイメージアップにつながってきた	48	23%
社会的な信頼が増大してきている	46	22%
本業へ良い影響が出ている	39	19%
考え方の幅が広がった	37	18%
特になし	22	11%
従業員の新たな力を見出した	9	4%
従業員のボランティア人数が増えた	5	2%
その他	10	5%
未回答	12	6%
計	407	197%

※問4～問7は問1で行っている又は行いたいと答えた事業所が回答

問4 今後、行いたい活動分野は何ですか。(複数回答可)

今後行いたい活動分野については、「環境保全に関する活動」が27%と最も多く、次いで「子どもの健全育成に関わる活動」が26%「まちづくりに関する活動」が25%とつづいている。

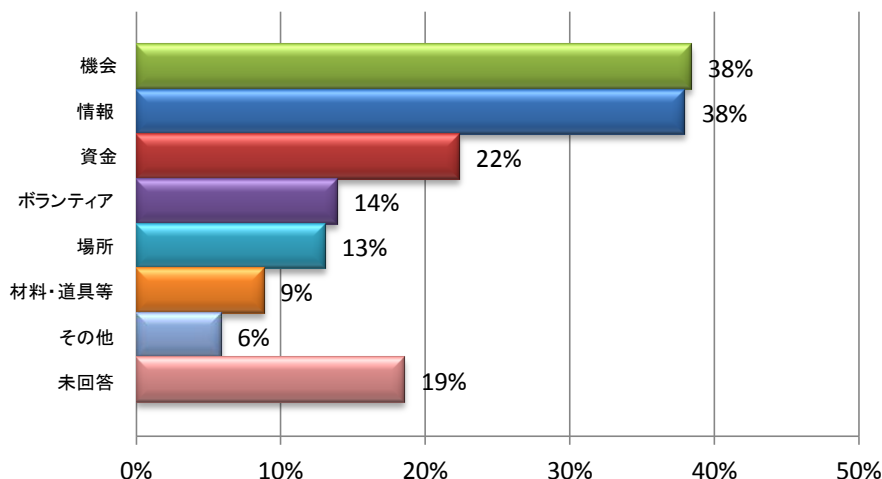


n=237

活動分野	回答数	割合
環境保全に関する活動	63	27%
子どもの健全育成に関わる活動	62	26%
まちづくりに関する活動	60	25%
災害救助に関する活動	51	22%
地域安全に関する活動	38	16%
学術・文化・芸術・スポーツの活動	32	14%
保健・医療・福祉の活動	29	12%
社会教育の活動	24	10%
経済活動の活性化に関わる活動	22	9%
観光振興に関わる活動	22	9%
職業能力開発・雇用機会拡充支援事業	7	3%
NPO・市民活動支援に関する活動	7	3%
国際協力に関する活動	6	3%
男女共同参画に関わる活動	6	3%
農村漁村、中山間地域振興活動	5	2%
情報化社会の発展に関わる活動	4	2%
消費者保護の活動	3	1%
人権擁護・平和推進に関する活動	2	1%
科学技術の振興に関わる活動	1	0%
その他	6	3%
未回答	29	12%
計	479	202%

問5 貴社が社会貢献活動をするために必要なものはなんですか。(複数回答可)

社会貢献活動をするために必要なものについては、「情報」「機会」が38%と最も多く、次いで「資金」22%「ボランティア」14%とつづいている。その他意見(P参照)は人材や時間などがあげられた。

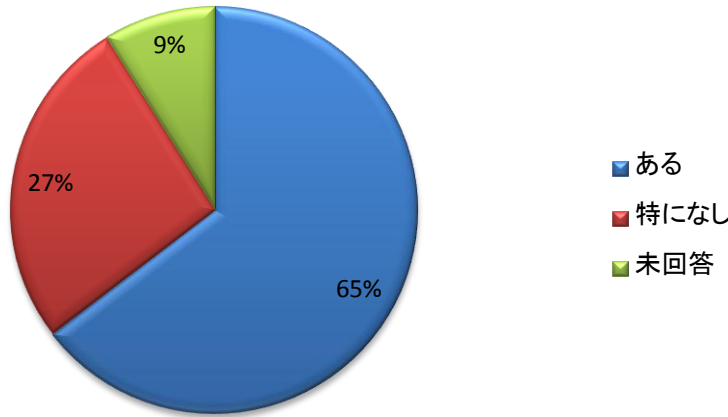


n=237

活動分野	回答数	割合
機会	91	38%
情報	90	38%
資金	53	22%
ボランティア	33	14%
場所	31	13%
材料・道具等	21	9%
その他	14	6%
未回答	44	19%
計	377	159%

問6 貴社が社会貢献活動で提供できることはありますか。

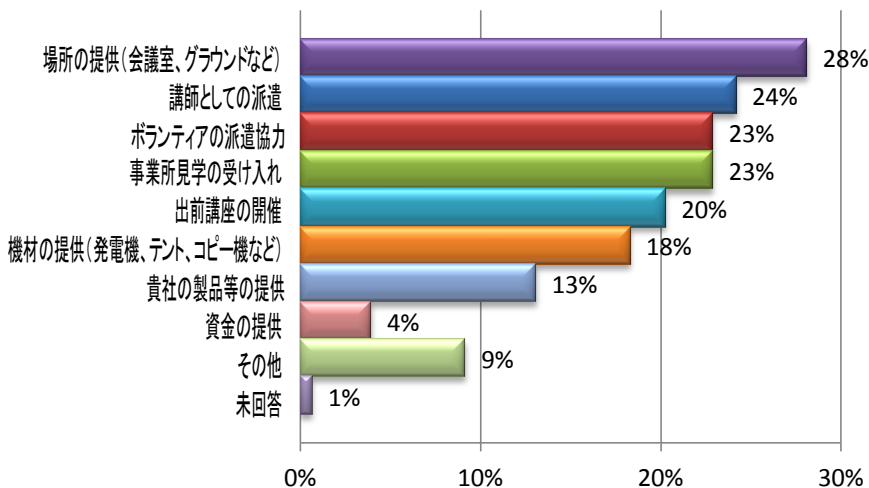
社会貢献活動で提供できることはあるかお聞きしたところ「ある」が65%、「特になし」が27%となった。



n=237		
項目	回答数	割合
ある	153	65%
特になし	63	27%
未回答	21	9%
計	237	100%

問6であると答えた人(複数回答可)

社会貢献活動で提供できることについては、「場所の提供(会議室、グラウンドなど)」が28%と最も多く、次いで「講師としての派遣」24%「ボランティアの派遣協力」「事業所見学の受け入れ」23%とつづいている。



n=153		
項目	回答数	割合
場所の提供(会議室、グラウンドなど)	43	28%
講師としての派遣	37	24%
ボランティアの派遣協力	35	23%
事業所見学の受け入れ	35	23%
出前講座の開催	31	20%
機材の提供(発電機、テント、コピー機など)	28	18%
貴社の製品等の提供	20	13%
資金の提供	6	4%
その他	14	9%
未回答	1	1%
計	250	163%

問7

貴社の社会貢献活動において、その他の課題があればお書きください。

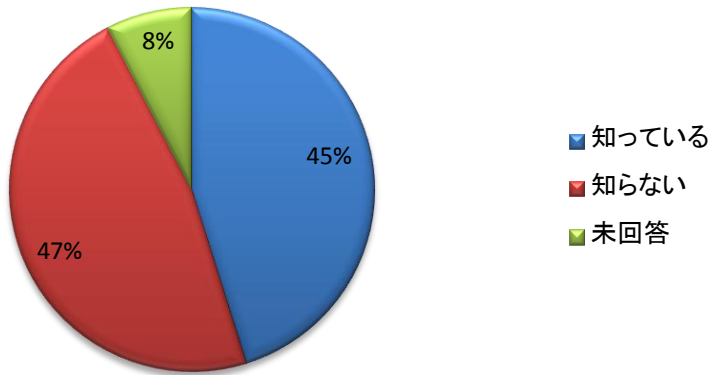
社会貢献をしたいという気持ちはあるが、小さな店のため具体的に何ができるかがわからない。
活動の実施については、各組合員への事前の説明と協力依頼を実施しないと、事務局だけの意見では、難しい面がある。
ニーズとのマッチングが出来ない、たまたま機会があればという状況なので、出会う機会があればいいと思う
災害救助等に関わる教育、講習の機会
活動時間が取りにくい（同回答2件）
事業者が高齢の為、要請があれば出来るだけの事は協力したい
本業の利益にはつながらないが、従業員のスキルアップには有効である
本業の多忙期以外でしか協力出来ない
従業員の社会貢献活動に対する意識の向上
地区内のボランティアには参加している
会社として、ボランティア意識が高くない
1日2～3時間であれば、協力したいと思う
社会貢献活動への時間が作り出せない（同回答2件）
他社と共同で活動、当社人員のみでは人数が少なく活動の幅が広がらない
生産が優先
人材不足、資金不足（同回答2件）
地域の小さな店が頑張っている、まちづくりを考えてほしい
発信者は他団体が求めている事を情報収集した方が良い。今どこで何が必要なのかお互いに真に協力できる社会を目指した方が良い。
11月は12日間公民館が使えないので幼稚園の保護者に無料で貸した。広い教室、広い駐車場が有るので自由に使っていただいている。
社会貢献に対する行政と地域住民の理解と協力
従業員の理解
食品工場の為、他の人の出入りが難しい
少人数の事務所である為、活動規模に限界がある
会社規模が小さいので企業としての協力は難しい(個人としてなら可能)
場所貸しは可能であるので、キャンペーン等実施して頂ければありがたい
指導者への謝礼
磐田店とすると人数も少なく、店舗規模も小さいため、活動は浜松市中心になってしまうことです。(会社的に行うと)
必ずではないが内容、日時等に自社とのタイミングが合えば参加できると思う
365日24時間稼働の勤務にて、活動に参加できるメンバーが限定されてしまう。多くの人に関わりを持って欲しいのだが。
事業との両立
必要な情報が入らない

3 協働について

問1 磐田市が推進している協働のまちづくりについて伺います。

(1)「協働」という言葉を知っていますか？

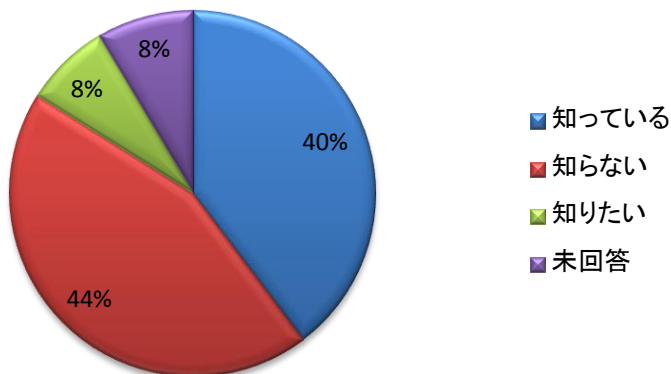
協働という言葉を知っているかお聞きしたところ、「知らない」が47%「知っている」が45%とほぼ半々であった。



n=330		
項目	回答数	割合
知っている	149	45%
知らない	156	47%
未回答	25	8%
計	330	100%

(2)「協働」の意味を知っていますか？

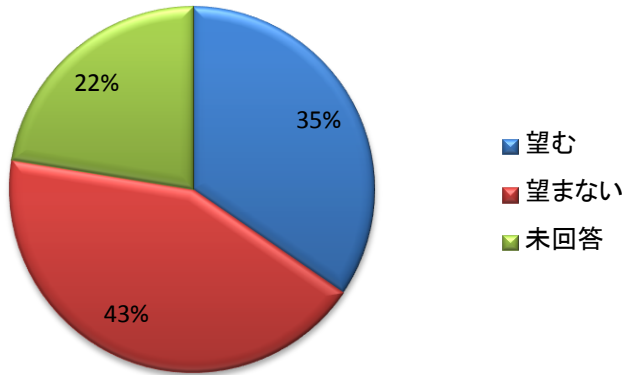
協働の意味を知っているかお聞きしたところ、「知らない」が44%「知っている」が40%「知りたい」が8%となった。



n=330		
項目	回答数	割合
知っている	131	40%
知らない	146	44%
知りたい	25	8%
未回答	28	8%
計	330	100%

問2**貴社は市民活動団体との協力や連携を望みますか。**

市民活動団体との協力や連携については、「望まない」が43%「望む」が35%となった。未回答が22%と多いのは、協力や連携のイメージが出来ていないからではないかと思われる。



n=330

項目	回答数	割合
望む	114	35%
望まない	142	43%
未回答	74	22%
計	330	100%

問2**貴社は、市民活動団体との協力や連携を望みますか。****市民活動団体との協力や連携の内容**

ボランティア

理容業なので現在福祉施設へ2ヶ月に1度ボランティアへ行っている。出張理容の登録もしてある。

人と人とのつながり

歯科の話や相談

地域の清掃、ゴミ拾い 等

歩行が困難な方への訪問はりきゅうマッサージを行っているため、制度の認知、普及活動に協力したい

介護相談等

情報を聞きたい

資金援助

ボランティア等

教室(場所) 洋裁技術を必要とする場合できる限りの協力をしたい

イベントへの協力・参加・協賛

思いが同じなら、共に意味のある活動にしていきたい

クリーン活動、児童指導

まち美化パートナー

医療、保健、福祉、災害

交通安全こども110番の家

協力できることがあれば行う

市民活動に貢献したい思いは常に持っている

情報発信力の底上げ

情報の伝達、共有化

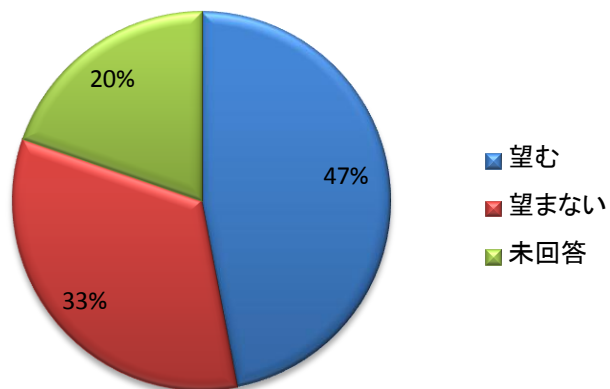
商店街をきれいにしたい

より多くの意見や考えを取り入れたい

慰問活動場所の紹介

問3**貴社は、行政との協力や連携を望みますか。**

行政との協力や連携については、「望む」が47%「望まない」が33%となった。



n=330		
項目	回答数	割合
望む	155	47%
望まない	110	33%
未回答	65	20%
計	330	100%

問3**貴社は、行政との協力や連携を望みますか。****行政との協力や連携の内容**

まち美化パートナー（同回答2件）
自治会をとおして連携
環境や防災面の連携
理容業なので現在福祉施設へ2ヶ月に1度ボランティアへ行っている。出張理容の登録もしてある
歯科医師会には加入していないが出来ることはあると思う
交通事故サポートセンターとして活動し事故の治療及び事故防止運動しているため、防止運動を協力させていただきたい。
介護予防
がんばる企業応援団で実施している
ミーティングや会合の場所を提供する
資金援助（同回答2件）
協力できる事はさせてもらいたい
ボランティアへの協力（同回答2件）
不登校の子どもが立ち直るきっかけ作り、物作り、服作りの達成感を味わってもらうために協力
イベントへの協力・参加
地域の事を一番知っている行政の思いを聞きながら進めたい
防災対策（同回答2件）
地域活性化計画
地域自治会とは毎年懇談会を実施している
就労支援
医療、保健、福祉、災害
保健委員会 学校教育
救急活動 大規模災害時協力
ハートフル商品券
日系ブラジル人関連等
技術面
相談会での相談員、セミナーの講師、専門家派遣の活動
企画の連携
市への協力は市民、市内企業として当たり前と考えている
地域の環境整備、安全確保の為の活動
イベント企画
地震対策等でブロック塀などの改良事業
すでに商工観光課との連携を行っている

地域防災
店の告知
市民のITリテラシー向上
社会資本整備
チラシ、ポスター等 PR活動
商店街のプランタ等に植える花の苗、球根等の情報提供
活動内容を充実させるため
既に、ショッピングセンター駐車場に段ボール、古紙の回収BOXを設け、回収収益金を磐田市へ寄贈する等行っている
慰問活動場所の紹介

問4

協働のまちづくりを進めていく上で、貴社の課題はありますか。

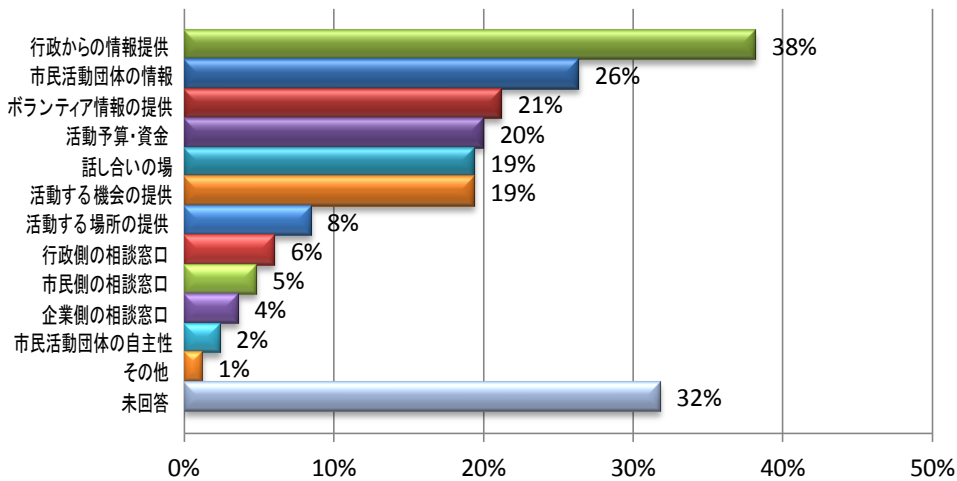
小さな事である、身近な所から自分でやれることからと思う
情報があれば協力していきたい
各企業の活動に支障のない範囲の協力が原則となる。協同組合であるので、実際の行動については、各組合員の理解と協力が必要である。
高齢化（同回答 3）
人材不足、資金不足、時間の余裕がない（同回答数 24）
仕事を優先にせざるをえない
仕事しながら助けられる事があれば協力する。その中から私共の店にプラスになる事があればうれしい
基本理念ばかりでは困る
人員不足のため、協力の仕方に制限がある
体制づくりが全くできていない
常識的に、行動した方が良い。県とか市が、手本を示さなければいけない。
情報の不足、不況が続く中で余裕は少ない
店（ハーブ）をひとりで運営している。（店内、畑（ラベンダー）を活動に利用していただきたいと思っている。）外へでて活動に参加する事はなかなかできない
ポルトガル語の語学力向上
当社のシステムの理解
我々中小企業は過度の企業競争、又コスト競争にさらされ二重三重の苦しみの中で生き残りに日々精進している最中で市民活動に参加する精神的ゆとりがありません。磐田法人会本部役員、商工会役員などで精一杯で
市民が気楽にあいさつすること
積極的に対応していきたいと思いますが、行政の推進内容が不明である
資金不足で悩む、ボランティアで行うことには限りがある
磐田市の「いわたホットライン」情報は受けているが、より多くの情報の収集が必要である
竜洋地区であれば協力したい
地域の方たちとの信頼づくり
今以上に活動を拡大出来るか分からない
協力はする
子供に関わる仕事なら
弊社の活動が一方通行的 自己満足的な活動にならない様、地域や行政と連携を深め、地域の要望に合った活動にしていかなければならない。
一般貨物自動車運送事業を営んでいるが、大半の従業員が大型トラックに乗務しており、活動に参加する者はほとんどが乗務所での仕事をしている者のみになり、人数に制限がある
積極的に参加したい意志はあるが、従業員数の減少で時間確保が困難
専門家(社労士)としての力量アップ(法の知識&指導力)
自分達のできる事を協力する
休日が普通の人達と合わないため時間を合わせる事ができない

事業所規模が小さいこと
親会社の活動の方向性に合わせたの活動推進
業務が急に多忙になる場合がある為、時間の確約ができない場合が多い
社内の各個人個人の意識の違いに差があること
個人事業所としては、時間的制約が多いので、業界団体で協力していくのがいいと思っている
有能な若手人材の不足
会社規模が小さいので、企業としての協力が難しいのではと思う(個人としてなら可)
情報不足
時間と資金の内容次第だと思う
磐田店単体としては人数も規模も小さいため、内容によっては実施は困難の可能性はある
情報や課題、さらに目的認識を共有化すること。そしてともに検討し行動していくこと。
取り組み内容による
会員の協力
最新の情報が適時欲しい

問5

貴社が市民活動団体・行政と協働してまちづくりを進めていくためには、どのようなことが必要
 であると思いますか？（複数回答）

貴社が市民活動団体・行政と協働のまちづくりを進めていくために必要なことについて、「行政からの情報提供」が38%と最も多く、次いで「市民活動団体の情報」が26%、「ボランティア情報の提供」21%、「活動予算・資金」20%、「話し合いの場」「活動する機会の提供」19%とつづいている。



n=330

項目	回答数	割合
行政からの情報提供	126	38%
市民活動団体の情報	87	26%
ボランティア情報の提供	70	21%
活動予算・資金	66	20%
話し合いの場	64	19%
活動する機会の提供	64	19%
活動する場所の提供	28	8%
行政側の相談窓口	20	6%
市民側の相談窓口	16	5%
企業側の相談窓口	12	4%
市民活動団体の自主性	8	2%
その他	4	1%
未回答	105	32%
計	670	203%

問7

磐田市における協働のまちづくりを進めていく上での課題がありましたらお書きください。

今日までやろうとしている地域のために実現をする様に努力してほしい

社会保障費が年々延びている、地域で何か福祉的な事が出来るのではないか？

災害時の連携

「協働」という言葉に違和感がある。聞きなれない。「協同」ではいけないのか

大きな事はできないが、建設業、建築士として地域に役立てるよう努力をさせて頂ければと思っている

まず1つの事を皆でやる

大きな目標、例えば「壁のないまちづくり」とか「共に生きる力を育てよう」とか、あるかもしれないけど覚えてないので浸透してないのじゃないかな。そういったもの必言語が必要。

旧豊田町の時に障害者を受け入れた事があったが、市からの相談等が一切ないのでガッカリした事がある

地域のために何かしたい気持ちはあると思うが、何が必要なかの情報が少ないと思う

自分がしてほしい事を行い、自分がしてほしい事はやらない方が良い。常に自分の立場にたって考えなければいけない。

外国人対策

磐田市の担当者が、立ち上げた時の人から移動で替っていくに従い、だんだん熱がさめる様に感じる事がある。同じ思いでしっかりと継続して行って欲しいです。

広い道路と高いビルだけの町づくりだけでは協働の町づくりはできないと思います、又強い物だけが勝ち残っていく社会では共生協働の社会にするには大変むずかしいと思う。日本はあまりにもアメリカ型社会になり過ぎたのもう一度日本的社会になればと思う。

ボランティアを行うための講習会等では有料の多いような気がする

活動はしたいのだが、定められた日に参加できないので困る

協働のまちづくり推進の組織化等、市の方針等がわからない

内容を理解していただき、子ども達にとって有益であるとの認定をいただけたら嬉しいです。

竜洋地区であれば協力したいと思う

具体的なイメージが湧いてこない

トップの理解を得ないと進まない

時により実施内容が変わると思うので、むずかしさがある

市道でないと舗装ができない

磐田市の考えているまちづくりが良く分かりません。商店街も無い、大型店はあるが目玉になっていない。軽トラ市は商店街と連携していない様なので町づくりになっていない。文化の意識が低い。

組織と仕組みづくりが必要

情報不足。もっと市民側におりてきて、活動すべき。

ガソリンスタンドのイメージか公共施設と思われがちで、当然のサービスと勘違いされることが多い

市民活動団体の素顔がわからないので積極的に参加出来ない

一方的なシステム是正

助け合う気持ちと行動

事業に採算が合うように、また、多くなりすぎないように調整すべき。良いことと必要なことは違う。
”知ろう””参加したい”と思っている人はアンテナを張っているが、普通の人には目に止まらない…。もっと多くの人 の目に止まる様にしていかないと。
情報の発信につきると思う
時間と金と手が足りない
当社の規模では大きい活動をするには限界がある
市民活動団体の情報が少ないため、どの様な活動団体があるのか分からない
業務に支障がない限り、積極的に参加したいと思う
現在、静岡県との包括協定を結び、会社としてはそちらを第一優先と考えている
磐田店単体としては人数も規模も小さいため、内容によっては実施が困難の可能性はある
市が発注するものについては市内の業者及びその下請けが行うことがあたり前だと思う。現在は全くできていな い
企業向けに説明会を開催してほしい
もっともっとPRする必要がある

IV 質問と回答(単純集計表)

(1) 貴社の社会貢献活動(事業)について

(2) 協働について

(3) その他の回答(記述)

事業者社会貢献活動実態調査 アンケート集計結果

配布枚数	回収枚数	回収率
2863	336	12%

有効回答
330

I 貴社の社会貢献活動(事業)について

問1 貴社は、社会貢献活動(事業)を行っていますか？

項目	回答数	割合
行っている	207	63%
行いたい	30	9%
行う予定はない	88	27%
未回答	5	2%

※問2～問3は問1で行っていると答えた事業所のみ回答

問2 具体的な活動について伺います。

①実施方法

金額	回答数	割合	金額	回答数	割合	金額	回答数	割合
自社単独(労組を含む)で実施	130	63%	同業種の組合・団体で実施	71	34%	協賛や寄付	89	43%
その他	50	24%	未回答	17	8%			

②活動分野

活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合
保健・医療・福祉の活動	28	14%	社会教育の活動	14	7%	まちづくりに関する活動	28	14%
学術・文化・芸術・スポーツの活動	20	10%	環境保全に関する活動	105	51%	災害救助に関する活動	15	7%
地域安全に関する活動	19	9%	人権擁護・平和推進に関する活動	4	2%	国際協力に関する活動	5	2%
男女共同参画に関わる活動	2	1%	子どもの健全育成に関わる活動	33	16%	情報化社会の発展に関わる活動	1	0%
科学技術の振興に関わる活動	1	0%	経済活動の活性化に関わる活動	8	4%	職業能力開発・雇用機会拡充支援事業	5	2%
消費者保護の活動	1	0%	観光振興に関わる活動	11	5%	農村漁村、中山間地域振興活動	6	3%
NPO・市民活動支援に関する活動	10	5%	その他	19	9%	未回答	24	12%

③活動エリア

財源の種類	回答数	割合	財源の種類	回答数	割合	財源の種類	回答数	割合
見付地区	15	7%	中泉地区	18	9%	今之浦地区	7	3%
岩田・大藤・向笠地区	23	11%	西貝・御厨・南御厨・田原地区	6	3%	天竜・長野・於保地区	4	2%
福田地域	18	9%	竜洋地域	45	22%	豊田地域	36	17%
豊岡地域	30	14%	磐田市全域	54	26%	静岡県西部地域	39	19%
静岡県内	16	8%	全国	18	9%	国外	2	1%
その他	7	3%	未回答	20	10%			

問3 実施して良かったことは何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	割合
従業員のボランティア意識が向上した	48	23%
従業員のボランティア人数が増えた	5	2%
考え方の幅が広がった	37	18%
地域との関わり方がわかった	78	38%
従業員の新たな力を見出した	9	4%
人脈が広がり、ネットワーク作りに活かされている	53	26%
本業へ良い影響が出ている	39	19%
社会的な信頼が増大してきている	46	22%
会社のイメージアップにつながってきた	48	23%
特になし	22	11%
その他	10	5%
未回答	12	6%

※問4～問7は問1で行っている又は行いたいと答えた事業所が回答

問4 今後、行いたい活動分野は何ですか。(複数回答可)

活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合
保健・医療・福祉の活動	29	12%	社会教育の活動	24	10%	まちづくりに関する活動	60	25%
学術・文化・芸術・スポーツの活動	32	14%	環境保全に関する活動	63	27%	災害救助に関する活動	51	22%
地域安全に関する活動	38	16%	人権擁護・平和推進に関する活動	2	1%	国際協力に関する活動	6	3%
男女共同参画に関わる活動	6	3%	子どもの健全育成に関わる活動	62	26%	情報化社会の発展に関わる活動	4	2%
科学技術の振興に関わる活動	1	0%	経済活動の活性化に関わる活動	22	9%	職業能力開発・雇用機会拡充支援事業	7	3%
消費者保護の活動	3	1%	観光振興に関わる活動	22	9%	農村漁村、中山間地域振興活動	5	2%
NPO・市民活動支援に関する活動	7	3%	その他	6	3%	未回答	29	12%

問5 貴社が社会貢献活動をするために必要なものは何ですか。(複数回答可)

活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合	活動分野	回答数	割合
情報	90	38%	ボランティア	33	14%	機会	91	38%
場所	31	13%	材料・道具等	21	9%	資金	53	22%
その他	14	6%	未回答	44	19%			

問6 貴社が社会貢献活動で提供できることはありますか。

項目	回答数	割合
ある	153	65%
特になし	63	27%
未回答	21	9%

問6であると答えた人(複数回答可)

項目	回答数	割合
場所の提供(会議室、グラウンドなど)	43	28%
機材の提供(発電機、テント、コピー機など)	28	18%
貴社の製品等の請求	20	13%
資金の提供	6	4%
ボランティアの派遣協力	35	23%
講師としての派遣	37	24%
出前講座の開催	31	20%
事業所見学の受け入れ	35	23%
その他	14	9%
未回答	1	1%

問7 貴社の社会貢献活動において、その他の課題があればお書きください。

Ⅱ 協働について

問1 市民が推進している協働のまちづくりについて伺います。

(1)「協働」という言葉を知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	149	45%
知らない	156	47%
未回答	20	6%

(2)「協働」の意味を知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	131	40%
知らない	146	44%
知りたい	25	8%
未回答	23	7%

問2 貴社は市民活動団体との協力や連携を望みますか。

項目	回答数	割合
望む	114	35%
望まない	142	43%
未回答	69	21%

問3 貴社は、行政との協力や連携を望みますか。

項目	回答数	割合
望む	155	47%
望まない	110	33%
未回答	60	18%

問4 協働のまちづくりを進めていく上で、貴社の課題はありますか。

問5 貴団体にとって必要なものはなんですか？(複数回答)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
市民活動団体の情報	87	26%	ボランティア情報の提供	70	21%	行政からの情報提供	126	38%
市民側の相談窓口	16	5%	行政側の相談窓口	20	6%	企業側の相談窓口	12	4%
話し合いの場	64	19%	活動する機会の提供	64	19%	活動する場所の提供	28	8%
活動予算・資金	66	20%	市民活動団体の自主性	8	2%	その他	4	1%
未回答	105	32%						

問6 貴団体は、どのような協働の方法を望みますか？(複数回答)

その他の回答

I 貴社の社会貢献活動(事業)について

問2 具体的な活動について伺います。

②活動分野

その他

学校法人 寄付

出張理容

地域自治会活動

学校での講演・職業体験

祭典時の太鼓奉納

盲導犬協会への寄付

社協

社労士の立場を活かした行政協力

地域の祭り

地震災害予防対策

千葉、兵庫

交通安全

問3 実施して良かったことは何ですか。

その他

生活実体がわかるような気がする

主人の年金をいただいてやっている

社会のために活動している充実感

近隣から感謝の言葉頂く

お礼状が嬉しくて

幼稚園保護者に場所の提供、地震昨年3月11日直接小学校に送った、先生よりお礼の電話がありました(学校関

地域への協力が出来た

家具転倒防止の意識が高まった

税務について、少しでもわかっていただけると嬉しいです

市民の文化振興に貢献した

問4 今後、行いたい活動分野は何ですか。

その他

スポーツを通じてふれあい

自社の駐車場にて納涼祭流しそうめん等

適時良い活動があれば

状況に応じて可能な分野

成年後見人

問5 貴社が社会貢献活動をするために必要なものは何ですか。

情報

活動の宣伝の場があればと思います。

発信する方法

日時等

不登校児の情報

環境保全情報

利用したい方に存在を伝えたい

地域からの要望

活動員の募集情報

知識

その他

車

気持ちは何かと思うが高齢となり自分の計算したお金で少々助け合い程度？

時間（同回答6件）

トップの支援

活動内容による

人材（同回答3件）

問6

貴社が社会貢献活動で提供できることはありますか。

その他

庭木の手入れ

田が2畝草のくすりかけて何も作っていないのがある

重機械作業

体験活動

修理、他

ごみの分別の手伝い(お年寄りなど)

地域ボランティア(環境保全)への参加

フォークリフトを貸す

社会保険労働保険の相談受付

掲示板

市民が要求するコンサート、イベント

II 協働について

問5

貴社が市民活動団体・行政と協働してまちづくりを進めていくためには、どのようなことが必要であると思いますか？(複数回答可)

12. その他

時間

自社の人手

V 付録

(1) アンケート調査表

事業者社会貢献活動実態調査(基本情報)

本調査は、磐田市市民活動推進課が、市内に事業所を置く事業者の皆様を対象に、社会貢献活動に関するアンケートを実施し、市内で行われている社会貢献活動の実態を把握するとともに、その活動を広く公開することで市民活動団体やボランティアグループ、行政などとの協力・連携の強化を目的としています。(社会貢献活動には、地域への寄付や事業所周辺の清掃作業なども含まれます。)

社会貢献活動を実施している事業者の皆様につきましては、1ページの「基本情報」及び2ページの「I 貴社の社会貢献等社会的な活動(事業)について」にご記入いただいた内容を、市民活動センターのホームページにて公開させていただく予定でおります。(公開前には、再度、内容の確認等をお願いいたします。)

お忙しいところ申し訳ありませんが、本調査の趣旨ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、アンケート集計結果につきましては、集計が終わり次第お知らせいたします。

基本情報																					
(フリガナ) 事業所名																					
所在地	〒																				
電話(代表)																					
FAX																					
ホームページ																					
事業概要																					
事業の種別 ※該当する番号に○をつけてください。	<table border="0"> <tr> <td>1. 農業、林業</td> <td>11. 不動産業、物品賃貸業</td> </tr> <tr> <td>2. 漁業</td> <td>12. 学術研究、専門・技術サービス業</td> </tr> <tr> <td>3. 鉱業、採石業、砂利採取業</td> <td>13. 宿泊業、飲食サービス業</td> </tr> <tr> <td>4. 建設業</td> <td>14. 生活関連サービス業、娯楽業</td> </tr> <tr> <td>5. 製造業</td> <td>15. 教育、学習支援業</td> </tr> <tr> <td>6. 電気・ガス・熱供給・水道業</td> <td>16. 医療、福祉</td> </tr> <tr> <td>7. 情報通信業</td> <td>17. 複合サービス業</td> </tr> <tr> <td>8. 運輸業、郵便業</td> <td>18. サービス業(他に分類されないもの)</td> </tr> <tr> <td>9. 卸売業、小売業</td> <td>19. 公務(他に分類されるものを除く)</td> </tr> <tr> <td>10. 金融業、保険業</td> <td>20. 分類不能の産業</td> </tr> </table>	1. 農業、林業	11. 不動産業、物品賃貸業	2. 漁業	12. 学術研究、専門・技術サービス業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	13. 宿泊業、飲食サービス業	4. 建設業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	5. 製造業	15. 教育、学習支援業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	16. 医療、福祉	7. 情報通信業	17. 複合サービス業	8. 運輸業、郵便業	18. サービス業(他に分類されないもの)	9. 卸売業、小売業	19. 公務(他に分類されるものを除く)	10. 金融業、保険業	20. 分類不能の産業
1. 農業、林業	11. 不動産業、物品賃貸業																				
2. 漁業	12. 学術研究、専門・技術サービス業																				
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	13. 宿泊業、飲食サービス業																				
4. 建設業	14. 生活関連サービス業、娯楽業																				
5. 製造業	15. 教育、学習支援業																				
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	16. 医療、福祉																				
7. 情報通信業	17. 複合サービス業																				
8. 運輸業、郵便業	18. サービス業(他に分類されないもの)																				
9. 卸売業、小売業	19. 公務(他に分類されるものを除く)																				
10. 金融業、保険業	20. 分類不能の産業																				
(フリガナ) 代表者																					
創業	明治以前・明治・大正・昭和・平成 年 月																				
資本金	円																				
従業員数	人																				
記入者(役職を含む)																					
連絡先	TEL E-mail																				
記入年月日	平成 24 年 月 日																				

I 貴社の社会貢献活動(事業)について

地域への寄付や事業所周辺の清掃作業なども含まれます。分かる範囲でお答えください。
 ※該当する□にレ点または記述をお願いします。

問1 貴社は、社会貢献活動(事業)を行っていますか。

- 1. 行っている → 問2 へ
- 2. 行いたい → 問4 へ
- 3. 行う予定はない → 「II 協働について」へ

問2 具体的な活動について伺います。(下記の表にご記入ください。)

①実施方法、②活動分野、③活動エリアについては、下記の番号でご記入ください。(複数回答可)

①実施方法

- 1 自社単独(労組を含む)で実施
- 2 同業種の組合・団体で実施
- 3 協賛や寄付(内容を記入)
- 4 その他(内容を記入)

②活動分野

- 1 保健・医療・福祉の活動
- 2 社会教育の活動
- 3 まちづくりに関する活動
- 4 学術・文化・芸術・スポーツの活動
- 5 環境保全に関する活動
- 6 災害救助に関する活動
- 7 地域安全に関する活動
- 8 人権擁護・平和推進に関する活動
- 9 国際協力に関する活動
- 10 男女共同参画に関わる活動
- 11 子どもの健全育成に関わる活動
- 12 情報化社会の発展に関わる活動
- 13 科学技術の振興にかかわる活動
- 14 経済活動の活性化に関わる活動
- 15 職業能力開発・雇用機会拡充支援活動
- 16 消費者保護の活動
- 17 観光振興に関わる活動
- 18 農山漁村、中山間地域振興活動
- 19 NPO・市民活動支援に関する活動
- 20 その他()

※NPO法の活動分野に基づく

③活動エリア

- 1 見付地区
- 2 中泉地区
- 3 今之浦地区
- 4 磐田・大藤・向笠地区
- 5 西貝・御厨・南御厨・田原地区
- 6 天竜・長野・於保地区
- 7 福田地域
- 8 竜洋地域
- 9 豊田地域
- 10 豊岡地域
- 11 磐田市全域
- 12 静岡県西部地域
- 13 静岡県内
- 14 全国(県名を記入)
- 15 国外(国名を記入)
- 16 その他(内容を記入)

	実施方法	活動分野	活動エリア	活動名あるいは事業名(あれば)	活動内容	実施回数	参加人数(合計)
例	1	5	1	クリーン作戦	事業所周辺のゴミ拾い	年2回	20人
1							
2							
3							

問3 実施して良かったことは何ですか。(複数回答可)

- 1. 従業員のボランティア意識が向上した
- 2. 従業員のボランティア人数が増えた
- 3. 考え方の幅が広がった
- 4. 地域との関わり方がわかった
- 5. 従業員の新たな力を見出した
- 6. 人脈が広がり、ネットワーク作りに活かされている
- 7. 本業へ良い影響が出ている
- 8. 社会的な信頼が増大してきている
- 9. 会社のイメージアップにつながってきた
- 10. 特になし
- 11. その他()

問4 今後、行いたい活動分野は何ですか。(複数回答可)

- 1. 保健・医療・福祉の活動
- 2. 社会教育の活動
- 3. まちづくりに関する活動
- 4. 学術・文化・芸術・スポーツの活動
- 5. 環境保全に関する活動
- 6. 災害救助に関する活動
- 7. 地域安全に関する活動
- 8. 人権擁護・平和推進に関する活動
- 9. 国際協力に関する活動
- 10. 男女共同参画に関わる活動
- 11. 子どもの健全育成に関わる活動
- 12. 情報化社会の発展に関わる活動
- 13. 科学技術の振興にかかわる活動
- 14. 経済活動の活性化に関わる活動
- 15. 職業能力開発・雇用機会拡充支援活動
- 16. 消費者保護の活動
- 17. 観光振興に関わる活動
- 18. 農山漁村、中山間地域振興活動
- 19. NPO・市民活動支援に関する活動
- 20. その他()

問5 貴社が社会貢献活動をするために必要なものは何ですか。(複数回答可)

- 1. 情報()
- 2. ボランティア
- 3. 機会
- 4. 場所
- 5. 材料・道具等
- 6. 資金
- 7. その他()

問6 貴社が社会貢献活動で提供できることはありますか。

- 1. ある (複数回答可)
- 2. 特になし
- 1. 場所の提供(会議室、グラウンドなど)
- 2. 機材の提供(発電機、テント、コピー機など)
- 3. 貴社の製品等の提供
- 4. 資金の提供
- 5. ボランティアの派遣協力
- 6. 講師として派遣
- 7. 出前講座の開催
- 8. 事業所見学の受け入れ
- 9. その他()

問7 貴社の社会貢献活動において、その他の課題があればお書きください。

()

II 協働について

「協働」とは・・・

共通の目的を達成し、よりよい地域社会を実現するための手段。

市民活動団体・事業所・市そして市民が協力し、得意分野を活かすことで、地域の困りごとを解決すること。

磐田市総合計画の中でも協働のまちづくりによる自治の実現が謳われています。

《協働の基本理念》

- 相互に目的を理解し、目的意識を共有すること
- 相互に対等な立場で、自主性を尊重すること
- 相互の特性及び役割を理解し、協力すること
- 相互に必要な情報を提供し、共有すること

問1 磐田市が推進している協働のまちづくりについて伺います。

(1)「協働」という言葉を知っていますか？

- 1. 知っている
- 2. 知らない

(2)「協働」の意味を知っていますか？

- 1. 知っている
- 2. 知らない
- 3. 知りたい

問2 貴社は、市民活動団体との協力や連携を望みますか。

- 1. 望む
 - 2. 望まない
- 内容： ()

問3 貴社は、行政との協力や連携を望みますか。

- 1. 望む
 - 2. 望まない
- 内容： ()

問4 協働のまちづくりを進めていく上で、貴社の課題はありますか。

()

問5 貴社が市民活動団体・行政と協働してまちづくりを進めていくためには、どのようなことが必要であると思いますか？(複数回答可)

- 1. 市民活動団体情報の提供
- 2. ボランティア情報の提供
- 3. 行政からの情報提供
- 4. 市民側の相談窓口
- 5. 行政側の相談窓口
- 6. 企業側の相談窓口
- 7. 話し合いの場
- 8. 活動する機会の提供
- 9. 活動する場所の提供
- 10. 活動予算・資金
- 11. 市民活動団体の自立性
- 12. その他 ()

問6 磐田市における協働のまちづくりを進めていく上での課題がありましたらお書きください。

()

☆ご協力いただき、ありがとうございました。

☆必要があれば、市民活動センターから連絡させていただきます。

**平成24年度 事業者社会貢献活動実態調査
報告書**

平成25年2月

発行： 特定非営利活動法人 磐田まちづくりネットワーク
〒438-0077 磐田市国府台14番地3
TEL&FAX : 0538-36-1890
E-mail : center@za.tnc.ne.jp